

# 新しいジャポニスムの創造と

講師

日本画家

平松礼二氏

〔講師プロフィール〕

1941年生まれ。愛知県立旭丘高等学校美術課程卒業。愛知大学法経学部卒業。1996年に訪れたパリでクロード・モネの作品に衝撃を受け、その発生地を探索、従来の日本画の枠を超えた「ジャポニスム」シリーズを発表する。2002年から雑誌「文芸春秋」の表紙を11年間担当。現在も21世紀を代表する日本画家のひとりとして活躍する。

# 世界への発信



現代の日本文化に求められるものとは何か。

フランスで第二次ジャポニスムの旗手と評された日本画家・平松礼二氏は、世界に何を発信していくのか。

伝統を大切にしながら、現代から未来に向けた日本美術を創造すること…それは、単なる懐古趣味ではない新しいジャポニスム創造への挑戦である。

一般公開・定員 350 名（聴講無料・申込不要）

日時 2015 年 6 月 3 日（水）18:10 ～ 19:40（予定）  
（受付開始 17 時 45 分）

場所 愛知大学名古屋校舎（あおなみ線「ささしまライブ」駅下車）  
講義棟 11 階 L1104 教室

※駐車・駐輪スペースがございませんので、公共交通機関を利用してお越しください。

主催 愛知大学 経済社会の発展を牽引する  
グローバル人材育成支援

問い合わせ 愛知大学 名古屋教務課  
グローバル人材育成推進事業担当



〒453-8777 名古屋市中村区平池町 4 丁目 60-6  
TEL：052-564-6180（さくら 21 リソースルーム）  
担当：矢野 E-mail：hyano@aichi-u.ac.jp